

2023年3月期（2022年9月11日～2023年3月10日）決算短信

2023年4月24日

ファンド名 iFreeETF NASDAQ100（為替ヘッジあり） 上場取引所 東証
 コード番号 2841
 連動対象指標 NASDAQ100指数（円建て、円ヘッジ）
 主要投資資産 親投資信託受益証券
 売買単位 1口
 管理会社 大和アセットマネジメント株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名（役職名）代表取締役社長（氏名）小松 幹太
 問合せ先責任者（役職名）ラップ・ETFビジネス部（氏名）村上 知丈 TEL (03)5555-3472

有価証券報告書提出予定日 2023年 5月26日
 分配金支払開始日 2023年 4月18日

I ファンドの運用状況

1. 2023年3月期の運用状況（2022年9月11日～2023年3月10日）

(1) 資産内訳

（百万円未満切捨て）

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 （負債控除後）		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年 3月期	6,666	(100.2)	△12	(△0.2)	6,653	(100.0)
2022年 9月期	4,931	(100.2)	△8	(△0.2)	4,923	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2023年 3月期	576	2,349	2,104	821
2022年 9月期	-	1,528	952	576

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2023年 3月期	6,675	22	6,653	8,097.9
2022年 9月期	4,937	14	4,923	8,533.0

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2023年 3月期	17
2022年 9月期	15

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

	第1期	第2期
	2022年9月10日現在	2023年3月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	6,224,956	9,846,647
親投資信託受益証券	4,931,154,411	6,666,052,134
流動資産合計	4,937,379,367	6,675,898,781
資産合計	4,937,379,367	6,675,898,781
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	8,654,205	13,967,200
未払受託者報酬	675,750	993,716
未払委託者報酬	3,829,538	5,631,326
未払利息	4	—
その他未払費用	1,139,243	2,034,308
流動負債合計	14,298,740	22,626,550
負債合計	14,298,740	22,626,550
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	6,111,022,624	8,702,387,200
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△1,187,941,997	△2,049,114,969
(分配準備積立金)	55,816	360,982
元本等合計	4,923,080,627	6,653,272,231
純資産合計	4,923,080,627	6,653,272,231
負債純資産合計	4,937,379,367	6,675,898,781

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第1期	第2期
	自 2022年1月31日 至 2022年9月10日	自 2022年9月11日 至 2023年3月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	—	9
有価証券売買等損益	△277,781,389	△18,416,877
営業収益合計	△277,781,389	△18,416,868
営業費用		
支払利息	5,837	21,972
受託者報酬	675,750	993,716
委託者報酬	3,829,538	5,631,326
その他費用 ※1	1,861,978	3,320,939
営業費用合計	6,373,103	9,967,953
営業損失 (△)	△284,154,492	△28,384,821
経常損失 (△)	△284,154,492	△28,384,821
当期純損失 (△)	△284,154,492	△28,384,821
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	—	△1,187,941,997
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,244,465,500	5,438,900,299
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	1,244,465,500	5,438,900,299
剰余金減少額又は欠損金増加額	2,139,598,800	6,257,721,250
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	2,139,598,800	6,257,721,250
分配金 ※2	8,654,205	13,967,200
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△1,187,941,997	△2,049,114,969

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 2 期	
	自 2022年9月11日	至 2023年3月10日
有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 1 期	第 2 期
	2022年9月10日現在	2023年3月10日現在
1. ※1 期首元本額	600,005,024 円	6,111,022,624 円
期中追加設定元本額	15,594,601,600 円	24,880,608,000 円
期中一部交換元本額	10,083,584,000 円	22,289,243,424 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	576,947 口	821,600 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は1,187,941,997 円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は2,049,114,969 円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 1 期	第 2 期
	自 2022年1月31日 至 2022年9月10日	自 2022年9月11日 至 2023年3月10日
1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	主に、対象指数の商標の使用料であります。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (15,077,287 円) 及び分配準備積立金(0 円)の合計額から、経費(6,367,266 円)を控除して計算される分配対象額は 8,710,021 円 (10 口当たり 150 円) であり、うち 8,654,205 円 (10 口当たり 150 円) を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (24,218,347 円) 及び分配準備積立金(55,816 円)の合計額から、経費(9,945,981 円)を控除して計算される分配対象額は 14,328,182 円 (10 口当たり 174 円) であり、うち 13,967,200 円 (10 口当たり 170 円) を分配金額としております。

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第2期	
	自 2022年9月11日 至 2023年3月10日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。	
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細を附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券、デリバティブ取引に投資しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動、為替変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。	
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。	

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第2期	
	2023年3月10日現在	
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	
2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。 (2) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。	

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第1期	第2期
	2022年9月10日現在	2023年3月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	△180,971,145	66,431,191
合計	△180,971,145	66,431,191

(デリバティブ取引に関する注記)
ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

第1期 2022年9月10日現在	第2期 2023年3月10日現在
該当事項はありません。	該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

第2期 自 2022年9月11日 至 2023年3月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第1期 2022年9月10日現在	第2期 2023年3月10日現在
1口当たり純資産額	8,533.0円	8,097.9円
(10口当たり純資産額)	(85,330円)	(80,979円)